

「管理職のマネジメント能力に関する懇談会」について

1 趣旨

- ① 複雑・高度化する行政課題に的確に対応し、政策の質や行政サービスの向上を図る必要がある一方で、勤務時間等の制約要因も含め、職員個々の事情に応じた多様で柔軟な働き方を実現する必要性が増している。こうした中で、組織の中核である管理職については、業績向上を目指した職務遂行に関するマネジメントはもとより、与えられた資源の範囲内で組織を効率的に運営していくマネジメントまでも求められている。
- ② これまで国家公務員においては、管理職のマネジメント能力についての検討が十分行われてきたとは言えず、本年6月の「日本再興戦略2016」や、同月の「霞が関の働き方改革を加速するための懇談会」の提言においても、管理職のマネジメント能力向上に向けた取組が求められている。
- ③ そこで、学識経験者の意見や先進的な民間企業における取組を踏まえつつ、管理職（主として本府省等課室長を念頭）に求められるマネジメント、そのために執るべき行動を整理するとともに、その把握・育成手法に関する今後の検討に資する知見を整理するため、本懇談会を開催する。

2 主な整理・検討事項

- ① 現在の公務の職場において管理職に求められる「マネジメント」は何を目指すものか
- ② 適切なマネジメントを行うために管理職が執るべき行動の在り方
- ③ 管理職のマネジメント水準を向上させるために必要な支援措置

3 構成員

構成員は、別紙のとおりとする。

4 事務局

本懇談会の庶務は、内閣官房内閣人事局が処理する。

(別紙)

管理職のマネジメント能力に関する懇談会 構成員一覧

荒木 淳子 産業能率大学情報マネジメント学部准教授

荒木 由季子 株式会社日立製作所理事 CSR・環境戦略本部長

◎ 稲継 裕昭 早稲田大学政治経済学術院教授

大久保 幸夫 リクルートワークス研究所所長

高橋 潔 神戸大学大学院経営学研究科教授

松原 光代 学習院大学経済学部特別客員教授

(◎は座長。五十音順、敬称略)